

【H30年11月度番組審議会 議事録】

1. 開催年月日 平成30年11月16日(金) 15時00分～16時00分

2. 開催場所 八尾市立社会福祉会館 1階 会議室

3. 委員の出席

| | |
|----------|----|
| 番組審議委員総数 | 5名 |
| 出席委員数 | 3名 |
| 欠席委員数 | 1名 |

| | | |
|----------|------|--------|
| 放送事業者 | 社 長 | 根木 幸男 |
| | 総務部長 | 松倉 正能 |
| | 業務部長 | 鈴木 昌宏 |
| | 総 務 | 村田 季世子 |
| 八尾市市政情報課 | 次 長 | 浅井 啓志 |

4. 議 題 「PRIMAL (プライマル)」

11月11日(日) 14:30 ～ 15:30 放送分

5. 番組概要 放送日: 毎週日曜日 14:30 ～ 15:30

(再放送) 毎週金曜日 20:00 ～ 21:00

番組について

2015年4月より放送開始。当時はアリスタを使った公開生放送スタイルでした。2017年4月から収録番組として再スタート。通常は毎週金曜日にサブスタにて事前収録し、日曜日の本放送枠と金曜日に再放送枠を持っている。地元作家の嶋津亮太さんと役者の伊藤充さんの軽快な掛け合いがメインの番組。工夫を凝らしたコーナーが魅力です。嶋津さんの本来業務はバーの経営。また東大阪新聞に連載を持っている。嶋津さんが取り上げる「芸術・歴史へのこだわり」は必見。独自の視点からトークを組み立てていく展開は必聴です。

6. 審議委員からの意見

委員: ・滑り出しが落ち着いた口調で二人の掛け合いもよかった。

・東大阪新聞に自分が連載をしているという話の中で伝えたかったことは何だったのか。話の意図がわからなかった。

・お茶の話などの豆知識はよかった。

・しゃべり口調、知識、感覚など、お二人のいいところもいっぱいあって安定しているので、そういうところをもっと伸ばして欲しい。そうすればもっとよい番組になるのではないか。

委員：・局のガイドラインに沿って、編集で話のオチがカットされたことを「世知辛い」と表現していたが、どうしてカットされたかを知っていたのであれば反省の弁を入れるべきだったのではないか。

- ・男性二人の掛け合いは珍しく、独自性もあって面白い。落ち着いた口調で聞きとりやすくてよかった。
- ・BGMとのバランスが少し気になる場所があった。
- ・嶋津さんの話し方で、自分の得意な分野の話をしている時と、そうでない時のトークのスピードの差が気になった。話がのってくると少し早口になって聞き取りにくいところがあった。
- ・相手の方とうまくリズムを合わせていってもらおうとよいと思う。
- ・得意分野の話になると熱を帯びてきて、独特な視点からのトークを聞いてほしい。という制作サイドの思いは伝わっていると思うし、なんか面白い話をしていたな・・・という感じはでていた。伊藤さんとの掛け合いをもっとうまくすることで、持っている知識の出し方を工夫できるのではないかと思う。
- ・耳障りがすごくよい声。どんな話をしていても、心地良く聞ける。

委員：・嶋津さんはボキャブラリーは多いが、話が淡々とし過ぎている。

- ・男性2人でどちらもツッコミになっているので、盛り上げる工夫が必要。
- ・ローカル番組なので、もう少し庶民的で、地域を意識したほうがよいのではないか。
- ・言葉の掛け合いが必要です。

浅井次長：番組のテーマや、伝えようとしていることが何なのかがみえてこなかった。一本調子で、流れていってしまって印象に残りにくかった。

本日お聞かせいただいたご意見を受け止め、今後もより良い番組作りに努めて参ります。

7. 公表方法

今回開催された番組審議会内容は、公式HP掲載をはじめ、自社放送内広報および本社事務所へ閲覧用ファイルを設置いたします。